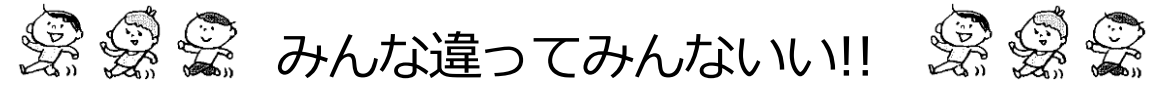




令和5年9月
志比田こども園



私たちは、ひとりひとりみんな、それぞれに好きなことや得意なこと、苦手なことなどがあります。ひとりとして同じ人間はいないので、ときには「どうしてそんなことをするのか？」
「自分とは違う」と不思議に感じることもあるかもしれません。そんな時、相手はなにを考えているのか、どんな気持ちなのか、ちょっと想像してみると、世界は少し広がることも。

① 「成長は、なかなか目に見えにくいもの」

成長のペースがゆっくりな子もいれば、個性が光っている子もいます。子ども達はそれぞれのペースで、それぞれの個性を持ちながら、成長していきます。とはいえ、やっぱり保護者は子どもの心配が尽きないもの。
「うちの子は、学校や園で楽しく過ごしているのかな？」
「いじめられていないかな、友達に意地悪をしていないかな？」
「給食はちゃんと食べているのかな？」




子ども達がのびのびと、それぞれの力を発揮していけるよう、学校や園が子ども達にとって居心地のよい場所であってほしいと願います。

② 「自分とは違う人がいる」ことを伝えましょう

幼児期にまず大切なことは自分と違う特徴のある人がいることを知ることです。障がいのある人について書いた絵本などを取り入れながら、子どもたちに分かるように、障がいのある暮らしぶりを想像できるような声掛けをしましょう。

『さっちゃんのまほうのて』	先天性四肢欠損という障害を抱えて生きた少女を描いた絵本
『十人十色なカエルの子』	特別なやり方が必要な子どもたちの理解の為の絵本
『友だちのこまったがわかる絵本』	発達障がいのある友達との接し方を知る絵本

参考資料「友だちのこまったがわかる絵本」



私と小鳥と鈴と」
金子みすゞ

私が両手を広げても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面（じべた）を速くは走れない。

私が体をゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんの唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんな違ってみんないい。

9月に入り、日中はまだまだ残暑厳しい毎日が続いています。今年は例年にない猛暑が続き、熱中症や日射病が心配されましたが、子ども達は1ヶ月後の運動会に向けて毎日練習を頑張っています。また、この時期は夏の疲れが出やすいので、全員元気に参加出来るように、園と家庭で連携して体調管理を行うとともに、こまめな水分補給、暑さ対策も引き続き行っていききたいと思います。



今月の行事予定



9日(土)	避難訓練(地震→火災)
15日(金)	誕生会
7・14・21・28日(木)	体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)

☆ お知らせ・お願い ☆

● 運動会は10月7日(土)の予定です。(雨天決行)

場所：小松原中学校体育館 開会：9時開会予定

※ 詳細につきましては後日プリントを配布致します。



- ☆ 運動会の練習がありますので、**9時までの登園**の協力をお願いします。
- ☆ 動きやすい服装、靴で登園しましょう。**(サンダル・ワンピース・スカートは危険です)**
- ☆ 早寝・早起きを心掛け、朝ご飯をしっかり食べて登園しましょう。
- ☆ 体操ズボンのゴム、ゼッケンの確認をお願いします。

● 園楽の確認をお願いします。

☆ お知らせやお願い等、**園楽の一斉メールで配信させていただく**ことがありますので、必ず確認していただきますようお願いいたします。